

【2025年10月期および2026年4月期 佐藤陽国際奨学財団奨学生 募集概要】

注意：これは最低限必要なことからだけを抜き出した概要です。

必ず財団が作成した書類もよく読んでください。

● 応募資格 ●

次の全てに当てはまること

1. 応募時点で、

【学部生】正規の学部生（2年生以上）として在籍している私費留学生、

または2025年10月または2026年4月に編入が決定している私費留学生であること

【大学院】正規の大学院生として在籍している私費留学生、

または2025年10月または2026年4月に入学が決定している私費留学生である。

2. バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナムのいずれかから来日し、日本国籍を持っていない。

3. 在留資格が「留学：Student」である。

4. この奨学金を受給し始める時点で、他の団体等からの奨学金を受けていない。

5. 日本で就業している親がいない。

6. 「博士」の学位を取得していない。

7. 現在在籍している課程の在籍期間が支給開始時期から1年以上ある。

8. 勉学・研究において、日本語で問題なくコミュニケーションがとれる。

9. 奨学金の受給中及び受給終了後、財団の交流活動に協力できる。

受給中は、主に東京で開催される交流会に年6回参加することが求められます。

● 奨学金の概要 ●

- ・ 給付期間：最長2年間 支給開始時期は2025年10月または2026年4月
- ・ 給付月額：学部学生 180,000円 / 大学院学生 200,000円（この他に学会出席補助金制度あり。）
- ・ 採用予定人数：全国で若干名

● 応募手順・提出期限 ●

手順	内容	在学生	2025年10月および 2026年4月の新入生
1	管理番号の取得 (国際課へメール※)	2025年8月1日(金) 17時	
2	HPフォーム入力送信 (自分で送信)	2025年8月20日(水) 正午	
3	書類提出 (国際課へメール※)	2025年8月21日(木) 17時	2025年9月5日(金) 17時 (合格通知書以外)

※1：国際課へメールする際には下記のとおりお問い合わせください。

メール送信先：gryugaku@iwate-u.ac.jp 件名：佐藤陽国際奨学財団奨学生の応募について

## ● 必要書類●

次の書類を全て国際課までメールに添付して提出してください。

原本は、結果発表まで大事に保管してください。

※以下の文章で「学部生」「大学院生」というのは、2025年10月時点での学年を指します。

ただし2026年4月に入学する予定の人は2026年4月時点での学年で考えてください。

- (1) 履歴書1（様式1、日本語、黒ボールペンで自筆）
- (2) 履歴書2（様式2、日本語、黒ボールペンで自筆）
- (3) エッセイ（様式3、所定用紙で2枚、日本語、黒ボールペンで自筆）
- (4) 推薦書（様式4、指導教員から国際課へPDFで送付、英語の場合は日本語訳を添付）
- (5) 評価書（様式5、指導教員から国際課へPDFで送付、英語の場合は日本語訳を添付、  
博士課程の学生のみ）
- (6) 学業成績表

学部生：①と②は提出必須、③と④は該当する場合のみ提出

- ① 岩手大学の学部1年生から直近まで全ての学業成績
- ② 高校在籍期間中すべての学業成績表  
（日本語でない場合、「日本語訳」または「英訳」の成績表をつけること）
- ③ 日本語学校に通っていた場合、その成績表
- ④ 日本留学試験を受験した場合、その成績通知書

大学院生

- 学部1年生から直近まで全ての学業成績表  
（日本語でない場合、「日本語訳」または「英訳」の成績表をつけること）

## (7) 在学証明書

※ 新入・新編入の場合は岩手大学の「合格証明書」もしくは「合格通知」のコピー

- (8) 研究実績（大学院学生のみ、資料Ⅱ参照、A4サイズ、日本語、ワープロ可）
- (9) 研究計画書（大学院学生のみ、資料Ⅱ参照、A4サイズ1枚、日本語、ワープロ可）
- (10) パスポートのコピー（顔写真があるページ）
- (11) 在留カードのコピー

様式は、財団ホームページからダウンロードできます。 [https://sisf.or.jp/ja/about\\_application\\_autumn/](https://sisf.or.jp/ja/about_application_autumn/)